

当社グループの2025年第2四半期の事業概要（2025年1月1日から2025年6月30日まで）をご報告申し上げます。株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長 佐々木 靖浩



INTERVIEW

Q 中期経営計画「進化発展」期のこれまでの成果について教えてください

中期経営計画「進化発展」期の2年間では、過去最高の売上高を達成するなど、好業績を取ることができました。

主な要因は3つあります。1つ目は、主要顧客である「チェーンストアの復調」が挙げられます。経済活動の正常化によって人の流れが戻り、小売業界では出店意欲が高まりました。一方で、資材価格の高騰等に起因する建築コストの上昇により新規出店を見送る動きも見られましたが、そうした中でも集客力向上を目的とした改装需要が増加。当社はこれらのニーズに柔軟かつ迅速に応えることで、多くの案件を受注しました。

2つ目は、以前から注力してきた商業以外の「サービス等分野の伸長」です。オフィスやホテルなど新たな領域への取り組

みを推進し、成果を上げています。これにより事業分野の幅が広がり、社員の技術力や対応力の向上にもつながっています。空間づくりを通じて社会に貢献するという当社の変わらぬ想いのもと、着実な実績を積み上げてきたことが、事業の基盤をより一層強固なものにしています。

3つ目は、「全社員活躍の実現」に向けた取り組みです。多様なライフスタイルに対応する勤務制度として、スーパーショートタイムやフルリモートなどの選択肢を整備し、柔軟な働き方を可能にしました。また、若手やシニア人材がそれぞれの強みを活かして活躍できるよう、複線型人事制度の導入や報酬制度の見直しも行いました。さらに、社員の専門性や視野を広げるために、海外研修の再開や資格取得支援の拡充といった教育投資も強化し、社員の成長を支援する環境整備にも注力しています。

こうした取り組みに加え、当社独自の強みである「顧客対応

型の組織構造」「地域に根差した組織体制」「設計から施工までを一貫して担う業務体制」が相互に連携することで、事業推進力が大きく高まりました。

Q 最終年度の進捗と今後の成長において大切なことについて教えてください

最終年度となる2025年は、7月に通期業績予想の修正を発表し、売上高655億円、営業利益41億円を見込んでいます。中期経営目標である営業利益率5%、売上高成長率5%は共に着実に進捗しており、全社一丸となって取り組んでいる成果が数字に表れています。

当社が今後も社会に選ばれ続ける企業であるためには、「全社員活躍の実現」に向けた取り組みの深化が大切です。なかでも、「柔軟な働き方」と「信頼を基盤とした組織づくり」が鍵になると考えています。

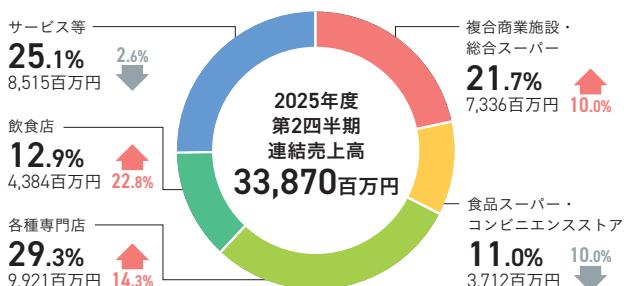
まず、柔軟な働き方については、働く場所や時間に制約の少ない環境づくりが、これまで以上に求められています。限られた地域に人材や機会が集中する傾向の中で、育児や介護等を理由にキャリアを諦めざるを得ない社員が今後さらに増えることが懸念されます。全国に拠点を持つ当社として、場所や時間にとらわれず働ける環境を整備することは、社員一人ひとりが自分らしく働き続けられる組織の実現につながると考えています。

また、信頼を基盤とした組織づくりでは、上司と部下が互いに信頼し、尊重し合う関係性が、組織全体のエンゲージメントを高め、成果を生み出す土壌となります。そうした職場環境を築くことが、社員の能力を最大限に引き出し、ひいては企業の競争力を高める要因となります。

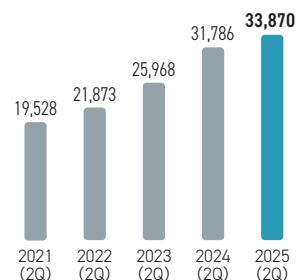
当社は、企業価値を高めながら、持続的に社会へ貢献することを大切にしています。これからも全社一丸となって、新たな成長への一歩を着実に踏み出してまいります。

連結財務ハイライト (2025年6月30日現在)

市場分野別概況

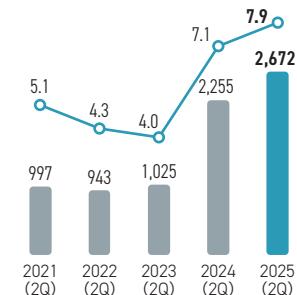


■ 売上高 (百万円)

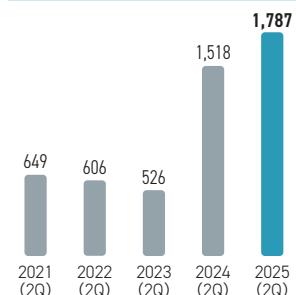


■ 営業利益 (百万円)

○ 営業利益率 (%)

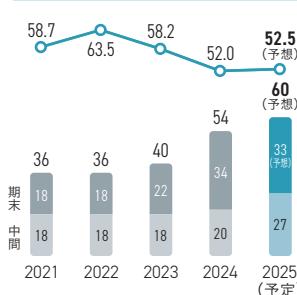


■ 親会社株主に帰属する中間純利益 (百万円)



■ 1株当たり配当額 (円)

○ 配当性向 (%)



※2024年2Qについては、会計方針の変更に伴い、遡及適用後の数値を記載しております。



株主の皆様から代表取締役社長 佐々木 靖浩へ寄せられたご質問の中から、多く頂戴した内容に回答させていただきます。

Q

株主の皆様との信頼関係について、 どのようにお考えですか？

平素より格別のご支援を賜り、誠にありがとうございます。株主の皆様は、当社にとって重要なステークホルダーであり、皆様からのご信頼こそが、企業価値を持続的に高める原動力であると考えています。

このご信頼をより確かなものにしていくため、当社では主に2つのことを大切にしております。1つは、事業活動を通じて得た成果を、株主の皆様に着実に還元していくことです。安定した成長を実現し、将来にわたって継続的な配当をお届けできるよう努めてまいります。

もう1つは、皆様との「対話」です。株主の皆様から寄せられるご意見を真摯に受け止め、双方向のコミュニケーションを重ねてまいります。

今後も事業を着実に推進し、皆様のご期待にお応えできるよう全力を尽くしてまいります。



Q

海外展開において、第3拠点として ASEANを選ばれた理由を教えてください

当社では、現中期経営計画「進化発展」期において、グループシナジーの発揮を戦略に掲げ、海外事業の拡大を重要な成長戦略の1つとして位置づけています。

その中で、ASEAN地域は多様な国々が連携し、経済的にもダイナミズムに富んでいる点に大きな可能性を感じました。特に、ベトナムは近年目覚ましい経済成長を遂げており、今後さらに多くのビジネスチャンスが広がると見込んでいます。

また、日本との親和性が高く、業務や生産、人材といった面でも連携がしやすい環境が整っています。グループ全体の強みを活かしながら、ASEAN諸国への事業展開を一層加速させてまいります。



Q

人材育成で重視していることを 教えてください

当社では、人材育成において「自ら学び、自ら成長する力の醸成」と「多様な価値観や知識に触れる機会の提供」の2つを重視しています。前者では、日々の業務に挑戦や試行錯誤の機会を積極的に組み込み、実践を通じてリーダーシップや課題解決力を高められるよう取り組んでいます。私自身、現場での経験から多くを学び、それが現在の自分をつくる礎となりました。また後者では、社内外を問わず多様な人と関わることで、異なる価値観や文化に触れ、柔軟な思考力や新しい発想力を育んでほしいと考えています。特に、固定観念にとらわれない自由な視点は、変化の激しい時代において大きな力となります。

社員一人ひとりの成長が、組織の活性化と企業価値の向上に直結すると信じ、今後も学びと気づきの機会を大切にしていきます。



Q

最近印象に残ったプロジェクトを 教えてください

北海道帯広市にある旧・藤丸百貨店の再生プロジェクトが、印象に残っています。商業施設の再生を通じて、地域の活性化に貢献するという点で、非常に意義のある取り組みです。2030年に予定している「新・藤丸」の完成までの間も、地域とつながり続けることを大切に、仮設商業施設「藤丸パーク」の企画・設計・施工にあたっては、地元企業との連携を重視しました。地域本来の魅力を引き出し、人と人、人とまちをつなぐ交流の場をつくることで、地域に根差した空間づくりを目指しました。

当社は、今後も地域のステークホルダーと協調関係を構築し、地域社会の活性化や発展、価値向上に貢献してまいります。



当社の専門組織の1つである制作本部 犬山工場の業務内容や特徴等について紹介します。



制作本部 犬山工場
本部長
岩下 美喜男

Q— 制作本部 犬山工場の業務について教えてください

制作本部は木工造作や木什器の製作および施工、現場監理が主な業務です。制作から施工までを一貫して行っているため、社内ですべての工程を連携させながらスムーズに進められる点が強みです。各地区の営業本部と連携し、チェーンストア顧客の大型案件から地域に根差した施設まで、多様な空間において制作・施工を通してお客様の課題解決を支援しています。

Q— 制作本部 犬山工場の特徴について教えてください

「迅速に最適な空間を提供する制作・施工」と「高い安全性を備えた空間づくり」が特徴です。

お客様一人ひとりのニーズに寄り添い、実現可能性と使い勝手を兼ね備えた、最適な空間をご提供します。また、状況に応じて企画段階から制作本部が参画し、「どうすれば実現できるか」という視点でプロジェクトをサポートします。設計から施工までを一貫して担うスペースの社内体制において、制作本部と他部門間の密なコミュニケーションにより、お客様のイメージをスピーディーに具現化できるのも大きな特徴です。

安全性においては、製作物に対する徹底した品質チェックに加え、施工管理力の向上を目的とした社内研修も継続的に実施。常にリスクを意識した取り組みにより、安全かつ安心してご利用いただける空間をお届けしています。



Q— 持続可能性に配慮した取り組みについて教えてください

持続可能性に寄与したプロジェクトとして、ショッピングモール「モレラ岐阜」でのアップサイクルの取り組みがあります。名古屋本部が空間づくりを行った本施設において、当社リプロダクト推進室の企画の基、制作本部が退店したテナントの壁面装飾や棚板などをプランターカバーとサインスタンドに加工し、同施設に設置しました。

これら廃棄物の発生を抑えた空間づくりの提案で、同施設が掲げる「SDGsを体感できる商業施設へ」の実現を後押ししました。



Q— 近年の取り組みと今後の展望について教えてください

労働災害ゼロを目指した安全対策の徹底や、社員を対象とした社内研修等を行いました。また、他部門と連携の上、事故やクレームをパートナー企業と共有し、再発防止と安全意識の向上に努めています。

今後は、個人の能力向上に加え、安全チェックや報告書によるエビデンス体制の整備、原因分析と対策強化を進め、未来の世代にも引き継げる持続可能な安全体制の構築を目指します。

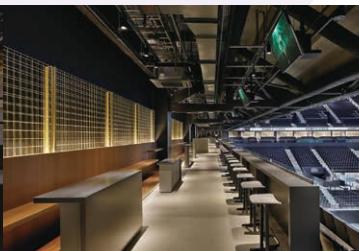
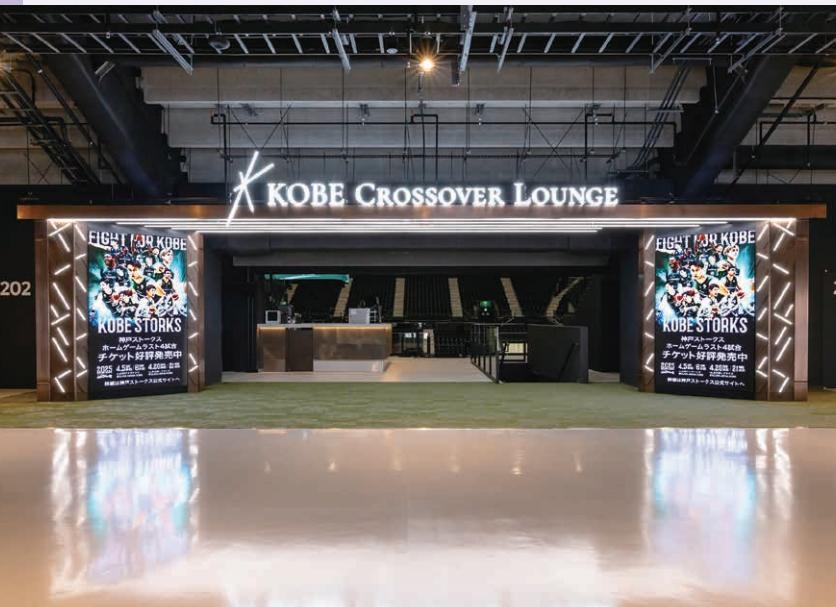
犬山工場が設立60周年を迎えました

1965年の設立以来、品質向上とより良い空間づくりに努めてまいりました。このたび、皆様の温かいご支援に支えられ、設立60周年を迎えることができました。心より感謝申し上げます。これまでに培ってきた経験と技術を生かし、今後もお客様はもとより、株主の皆様からも引き続き信頼いただける工場として、社会に貢献してまいります。



PROJECT

空間づくりのプロ集団として、私たちは人×空間の可能性を追求し続けています。
ここでは私たちが掲げる「商空間プロデュース」を表す最新プロジェクトをご紹介します。



GLION ARENA KOBE

所在地：兵庫県神戸市
クライアント：株式会社One Bright KOBE 様

当社担当エリア：ホスピタリティエリア・コンセッションエリア・テナントエリア
当社業務範囲：営業・ディレクション・デザイン・施工
撮影：一般社団法人DPCA 上田 雄太

当社担当エリア：VIPエリア
当社業務範囲：営業・ディレクション・実施設計・施工
基本設計：株式会社クル 様
撮影：繁田諭写真事務所 繁田 諭

くら寿司 大阪・関西万博店

所在地：大阪府大阪市
クライアント：くら寿司株式会社 様
当社業務範囲：営業・デザイン・設計・制作・施工
撮影：林 巧





熊谷駅観光案内所

所在地：埼玉県熊谷市
 クライアント：熊谷市 様
 当社業務範囲：営業・ディレクション・デザイン・設計・制作・施工
 撮影：ナカサアンドパートナーズ



オー・エイチ・アイ 福岡大名ガーデンシティ オフィス

所在地：福岡県福岡市
 クライアント：株式会社オー・エイチ・アイ 様
 当社業務範囲：営業・デザイン・設計・施工
 撮影：photo office overhaul 大塚 絃雅



株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月
株主確定基準日	定時株主総会・期末配当金 12月31日 中間配当金 6月30日 その他必要があるときは、取締役会の決議により、あらかじめ公告した一定の日
単元株式数	100株
公告掲載方法	電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
及び特別口座の 三井住友信託銀行株式会社
口座管理機関
郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
(電話照会先) 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。

会社概要

社名	株式会社スペース https://www.space-tokyo.co.jp/
本社	〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町3-9-4
創立	1948年(昭和23年)7月
資本金	33億9,553万円
従業員	連結986名 単体947名 (2025年6月末時点)
事業内容	ディスプレイ業 商業施設・文化施設・娯楽施設・イベント空間の企画・コンサルティング・設計・監理および施工
TEL	03-3669-4008

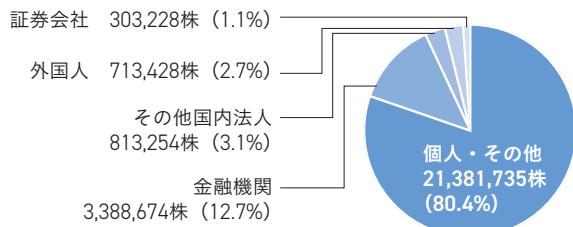
株式の状況

(2025年6月末時点)

発行可能株式総数	44,736,120株
発行済株式総数	24,534,883株 (自己株式数2,065,436株を除く)
株主数	7,515名

株式の所有者分布状況

(2025年6月末時点)



株主の皆様の声をお聞かせください



アンケート
フォームはこちら

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施しております。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。



https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScM5bY2HFN36pQftE_twT5bJETNs58ZGP95P8pZ8JlvH5oYUA/viewform?usp=header

回答期限：2025年11月10日(月)

オリジナル
QUOカード
(1,000円分)

プレゼント企画

アンケートにご協力いただいた方の中から抽選で100名様に、オリジナルQUOカード(1,000円分)を進呈いたします！

※当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。
(発送は2025年12月上旬を予定しております)

